

れいわ ねんどばん
令和6年度版



かていがくしゅう
家庭学習の



てびき



紀宝町立神内小学校

1・2年生の家庭学習

◆1・2年生では・・・

- いろいろなことに興味・関心を持ち、何でも知りたがっています。
- がんばったこと、よいところを「ほめてほしい」と思っています。
- 一人で学習することや、やり方を決めることはむずかしいことです。

学習時間のめやす

10分～20分

以上

◆家庭でのサポート

☆いっしょにして、やる気をおこす

- 子どもにあった学習内容ややり方をいっしょに考えましょう。
- テレビやゲーム、動画の視聴等の時間や使い方についても約束を決めましょう。
- できたことやがんばったことをほめましょう。
- 少ない時間でも、一緒に学習することを大切にし、一緒にできないときは、後で目を通しましょう。
- 「早寝早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」など基本的な生活習慣を身につけさせましょう。
基本的な生活習慣が身につくことで、学習習慣も身につきます。
- 明日の学習に使う道具などを一緒に準備しましょう。
- 毎日学習する時間帯を決めましょう。
- えんぴつの正しい持ち方や書くときの姿勢を身につけさせましょう。



◆家庭学習のヒント

- ひらがな、カタカナの練習をする（1年生）。
- 筆順や「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて漢字練習をする。
- 教科書などを、句読点に気をつけながら大きな声で読む。
- 教科書を書き写す。
- 算数プリント、算数ドリルなどを使って算数の復習をする。
（間違った問題は、必ずもう一度やり直しをする）
- たし算、ひき算の練習をする。
（正確に計算できるようになるよう毎日練習する）
- 九九の練習（2年生2学期から）。
- 日記を書く。



3・4年生の家庭学習

◆3・4年生では…

- いろいろなことに興味を示し、行動範囲も広がります。
- 好きなことに熱中するようになります。
- 自分でやろうとすることが増えてきますが、手助けが必要なこともたくさんあります。

学習時間のめやす

30分～40分

以上

◆家庭でのサポート

☆認めて ほめて 自信をつける

- 学習を始める時間を一緒に決めましょう。
- テレビやゲーム、スマートフォン等の時間や使い方についても話し合ってルールを決めましょう。
- 子どもがわからないところを一緒に考えたりしながら、少しずつ自分で学習できるようにしましょう。
- 子どものちょっとしたがんばりを認め、ほめましょう。
- 明日の学習に使う道具などを、子どもに自分で用意させましょう。準備がきちんとできているか確認してあげましょう。

◆家庭学習のヒント

- 教科書やノートを見て今日習ったことを確かめる（復習）。
- テストやプリントで間違ったところをもう一度やり直す。
- 筆順や「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて漢字練習をする。
- 習った言葉や新しい言葉の意味を辞書で調べる。
- 習った漢字の熟語を調べたり、短文をつくったりする。
- 教科書などを、句読点に気をつけながら正確に読む。
(会話文では、気持ちを込めて読む)
- たし算、ひき算、かけ算、わり算の練習をする。
(計算の手順が正しく身につくよう、毎日少しずつ練習する)
- 日記を書く(習った漢字を使うように心がける)。
- アルファベットの練習をする。
- ローマ字を読んだり、書いたりする。
- 社会で習った地図記号や県名を書く。
- ことわざ、故事成語、慣用句などの意味を調べる。
- 興味のあることについて調べてまとめる。



5・6年生の家庭学習

◆5・6年生では…

- 高学年でも、まだまだ言葉かけが必要です。
- 得意な教科や苦手な教科を意識するようになります。
- 心も体も急激に変化します。バランスがくずれ、不安定になることもあります。家庭と学校で連絡をしっかりと取り合いましょう。

学習時間のめやす

50分～60分

以上

◆家庭でのサポート

☆見守って 伸ばす

- 計画を立てて自主的に学習を進めるよう声かけをしましょう。
- テレビやゲーム、スマートフォン等の時間や使い方についても話し合っ規則を決めましょう。
- 子どもの自主的ながんばりをほめましょう。
- 子どもの話をよく聞き、成長を温かく見守りましょう。個々の成長を認めることで、将来の夢や目標を持って努力するようになります。

◆家庭学習のヒント

- 今日習ったことを振り返り、苦手なところを学習する。
- テストやプリントで間違ったところをもう一度やり直す。
- 筆順や「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて漢字練習をする。
- 下の学年で習った漢字や苦手な漢字を繰り返し練習する。
- 情景を思い浮かべながら、気持ちをこめて読むなど、自分なりのめあてを決めて音読をする。
- 習った言葉や新しい言葉の意味を辞書で調べ、短文をつくる。
- 習った漢字の熟語を調べたり、短文をつくったりする。
- 小数や分数のたし算、ひき算、かけ算、わり算の練習をする。
(計算の手順が正しく身につくよう、毎日少しずつ練習する)
- 主語や述語に気をつけて短文や日記を書く。
- 詩文、名文、百人一首などについて調べたり、暗唱したりする。
- 歴史上の事件や人物についてまとめる。
- ことわざ、故事成語、慣用句などの意味を調べる。
- アルファベットや英単語を書く練習をする。

